

人間力鼎談
63

過去を多視点から検証する姿勢が、未来を柔軟に創る
近未来の日本を問う

●今月のゲスト 上智大学名誉教授 **渡部昇一さん**
森永製菓株式会社相談役 **松崎昭雄さん**

特集

2007年、「行動」があなたを変える

「初めの一步」の実践道
石田 淳・和 真音・中島康滋 各氏に聞く

三浦展と語る近未来社会②

ゲスト/〈リクルートワークス研究所〉所長・大久保幸夫
「ミドルの活性化で会社を元気に」

連載

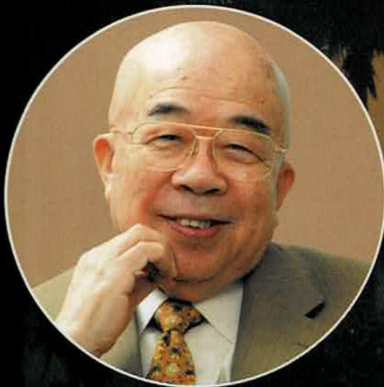
土井英司が聞く「**愛ある商人たち**」最終回

ゲスト/〈ヨネックス株〉名誉会長・米山 稔

TOPIC

マインドマップが日本に本格上陸

神田昌典氏が〈ブザン・ワールドワイド・ジャパン株〉を設立

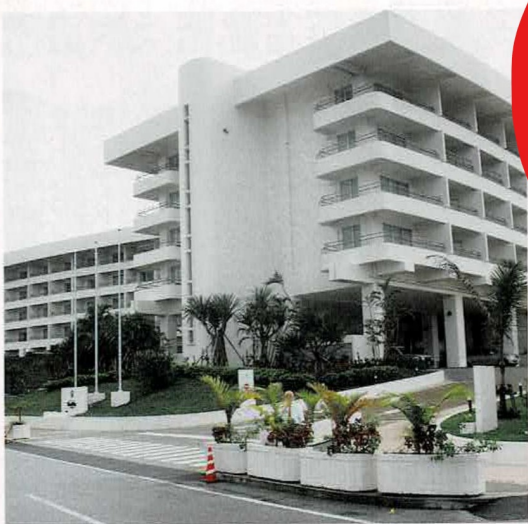


流れを創ろう
船井幸雄



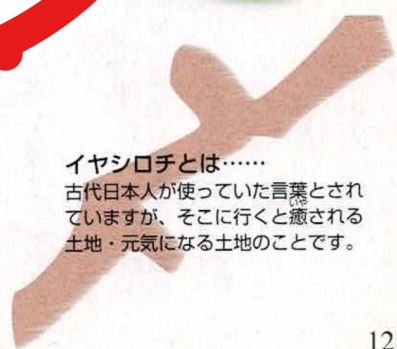
大自然の神聖な場に
守られた首里金城町の大木と
EMに包まれた地球に優しく人にも優しい空間で
癒しと健康を創造する

樹齢200~300年といわれる首里金城の大アカギ。



《ホテル・コスタビスタ沖縄》全景。
船井主幹が小さく写っているのが
わかりますか？

今回のイヤシロチ探訪は、まず
船井主幹の親友の高良貴美子さんに
首里城周辺をご案内いただきました。
その後は、EMのお城と言ってもいい
《ホテル・コスタビスタ沖縄》で
地球に優しいホテルを満喫です。



イヤシロチとは……
古代日本人が使っていた言葉とされ
ていますが、そこに行くと癒される
土地・元気になる土地のことです。

戦火を潜り抜けた、 首里金城の大アカギ

沖縄本島では、まず首里金城の大アカギを見学にいきました。沖縄一番の観光スポット首里城の南側に位置する金城町は、かつて王朝に仕えた士族たちの住む城下町だったそうです。アカギの木は熱帯から亜熱帯に分布し、沖縄県内では普通に見られる樹木ですが、大木群が人里に見られるのは内金城嶽境内だけです。首里城周辺は戦争当時壊滅的に破壊されましたが、ここの大アカギは奇跡的に戦火を免れました。大アカギの樹齢は200年から300年といわれています。ここは沖縄で270年以上前から続く、鬼餅行事(※1)由来の場所で、沖縄の民話に登場する鬼の兄とその妹が住んでいた場所だとされています。また、この近辺には戦時中に三つの壕があり、爆風で数名の方が犠牲になったそうです。大アカギは、いまやんだばかりの雨のしずくを滴らせながら、堂々とそびえたっていました。樹周囲はおよそ5m、樹高はおよそ20m。大アカギの横には穴と拝所があり、まるでそこに土地の神様が眠っているかのような神聖な空気。大アカギと拝所のちょうど真ん中辺りに立つと、気持ち良く感じられました。



屋上菜園にて、比嘉照夫先生と。EM農法の栽培をしています。



ホテル内のショップでは、ここでしか買えないEMグッズがたくさん揃っています。



《ホテル・コスタビスタ沖縄》の客室内風景。

地球環境に優しく、訪れる人の健康と 美しさを引き出す「EMウエルネスセンター」

沖縄では、《ホテル・コスタビスタ沖縄》に泊まりました。ここは空港から車でおよそ50分、2005年の9月に開業された新しいホテルです。実はこの建物は、40年以上前に建設された大型ホテルでしたが、営業を停止後13年間利用されていませんでした。その建物にEMを利用した「健康」を提案する施設を作りたい！とEM開発者でもある琉球大学の比嘉照夫教授を中心として新しく蘇がえったのが、《ホテル・コスタビスタ沖縄》です。実は数年前に使用されていない時期この建物を見学したことのある船井主幹は、あまりに見事に改修、再生されている施設に、初めは同じ建物だと思えず、とても驚いたそうです。このホテルは、まず場の気持ちの良さにびっくり！でした。ホテルの客室にいても、レストランにいても、はたまたホテル内のショップにいても、とにかく気持ちが良いのです。日ごろ溜まったストレスがゆっくと癒されていくかのようです。それもそのはず、ここでは建物の壁やペンキ、タオル、シーツ、絨毯など、ほぼすべての備品をEMで処理しています。また、レストランで出される料理には、EM活性水が使われ、ハーブなどの野菜は建物の屋上菜園で栽培されてい

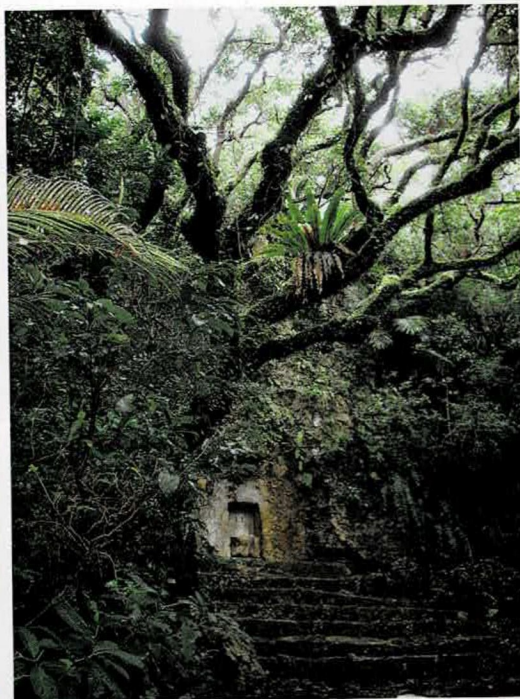
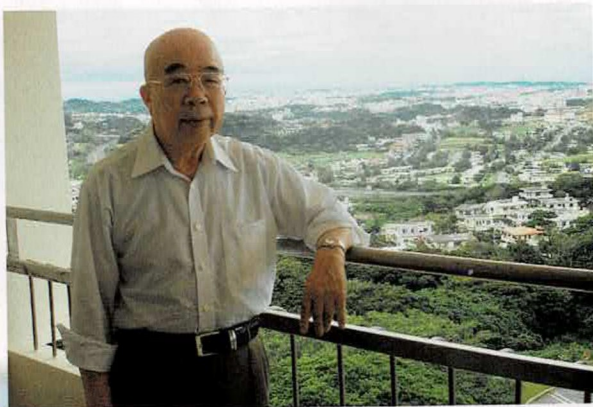


ます。さらに、生ゴミはEM肥料としてリサイクルされ、ホテルやスパで利用した水は、EM処理し共用トイレの流し水として再度利用されます。この施設では目に入るすべてのものが、地球環境に優しく、自然との調和を考えて作られていました。

2006年4月にはEMスパの《コラソン沖繩》がホテル横に新しく建設され、営業が開始されました。現在は《ホテル・コスタビスタ沖繩》と、《コラソン沖繩》の二つを合わせて、《EMウエルネスセンター》として活動しています。《EMウエルネスセンター》は、環境を蘇生させ、「病気を自分で治す力を引き出す」「病気になる心と体をつくる」ことを目的としています。

ここでは、スパ、エステ、岩盤浴など、さまざまな施設がありました。面白いのは、顕微鏡を使って血液の状態を調べることができたり、毛細血管の状態で健康状態をチェックできたりと、カウンセリングの後、その人に合った健康法を紹介してくれるのです。ここでは日ごろ溜まった毒素を排出し、健やかさと美しさを引き出してくれます。実はここへ来る前に船井主幹は講演のしすぎで喉を痛め、1カ月ほど前から体調を少し崩していたのですが、「EMカプセル」(※2)を体験した途端にぐっと体調が良くなったようです。あまりの効果に、船井主幹もびっくり! でした。

ホテル客室からの風景。



EMカプセルに入った後の船井主幹の血液。赤血球がサラサラしています。

ホテル裏手には約800年前の琉球の王妃様のお墓といわれています。

ホテルの裏手にある王妃さまのお墓

このホテルの裏手には原生林が広がっていました。鬱蒼とした森のなかにある、「歩く」と元気になる」と言われる小道を案内いただくと、なんと「王妃御墓」と言われる大きなお墓のようなものがありました。聞くとここによると、舜天王統三代目、義本王の妃の墓と伝えられているそうです。一説には、義本王もここに葬られているのだとか。船井主幹はここのお墓の前に立ち「えいつ」と気合いを入れていました。お墓の周りのすがすがしい空気にも、まるでここに眠る王妃様も、地球環境に貢献する《EMウエルネスセンター》を護ってくださいっているかのように感じました。

【次号予告】
次号は、京都のイヤシロチ企業を紹介します。お楽しみに!

地図・お問い合わせ先



- 首里金城の大アカギ (P12写真の場所)
沖縄県那覇市首里金城町3-18-20
- 《ホテル・コスタビスタ沖繩》
沖縄県中頭郡北中城村字喜舎場1478
TEL: 098-935-1500
http://www.costavista.jp/
- 今回の船井主幹の足どり
首里金城の大アカギ⇒(ホテル・コスタビスタ沖繩)

※2 EMカプセル: 温熱・振動・芳香・音楽など五感をフルに使ったリラクゼーション用ドーム型カプセル。ドーム内には、EMを使用したミストが放出されている。